

大学院学生 (平成元年度)

霊長類学専攻

氏名	学年	指導教官	研究テーマ
五百部裕	D 4	加納隆至	ピグミーチンパンジーのオスの社会学的研究
佐倉 統	D 3	杉山幸丸	チンパンジーの音声コミュニケーション、性行動、社会行動などに関する行動生態学的研究
伏見貴夫	D 3	久保田競	霊長類のコミュニケーションに関する実験的研究
室山泰之	D 3	杉山幸丸	パタスモンキーの社会生態学的研究
大石高生	D 2	久保田競	前頭葉の機能と伝達物質の関係について
小林秀司	D 2	江原昭善	ティティ属 (Genus Callicebus) 3種の系統関係
高井正成	D 2	江原昭善	南米コロンビアのLa Venta地域産出の霊長類を含む中新生化石哺乳類について
山下晶子	D 2	大島 清	神経系の個体発生
井上美穂	D 1	竹中 修	DNA多型を用いたニホンザルの父子判定
鈴木良太	D 1	野澤 謙	分子進化によるテナガザルの系統解析
中村克樹	D 1	久保田競	情動や記憶における扁桃核のはたらき
Soumah Aly Gaspard	D 1	杉山幸丸	高崎山におけるニホンザルの採食戦略
小林 隆	M 2	加納隆至	都井岬の半野生馬の社会生態学的研究
河本敏男	M 2	久保田競	頭頂連合野の入出力関係の研究
松村秀一	M 2	加納隆至	ニホンザルオス間の社会的相互作用
橋本千絵	M 2	加納隆至	野生ニホンザルの採食戦略

宮地剛士	M 2	久保田競	前頭前野における視覚性刺激のはたらき
植木 浩一郎	M 1	久保田競	随意運動の発現機構の研究
小川秀司	M 1	加納隆至	チベットモンキーの社会学的研究
揚妻直樹	M 1	加納隆至	ニホンザルの採食行動と食物の生産性
大野央人	M 1	杉山幸丸	チンパンジーの社会的相互作用

研 修 員

氏名	指導教官	研修題目	研修期間
広谷 彰	杉山幸丸	大型哺乳類の社会生態学及びヒトとの関わりに関する研究	63.11.25 ~元.4.24
芝原総子	杉山幸丸	ニホンザルメスの血中性ホルモンレベル動態と性行動との関連性について	元4.1 ~2.3.31
鮑 秀芳	野澤 謙	霊長類の健康管理に関する生化学的及び細菌学的分析	元.10.1 ~2.9.30
西川貴士	大島 清	哺乳類脾臓の初期発達について	元.6.1 ~2.5.31
李 葆明	久保田競	サルの前頭葉の神経細胞活動と行動の関係	63.6.4 ~元.6.3
ケシア ベンベヌート	松沢哲郎	チンパンジーの言語・認知機能の実験的分析	元.6.15 ~元.9.12
竹中晃子	竹中 修	マカカ属グロビン遺伝子と遺伝子重複	元.8.1 ~2.7.31
瀬戸口 美恵子	加納隆至	小哺乳類 (特にタイワンリス) の社会生態学的研究	元.8.1 ~2.7.31
謝 衛群	小嶋祥三	霊長類における文献の作成と整理	元.9.18 ~元.12.31